

4－13 医療・高齢者福祉・障がい者福祉

傷病時に住民一人ひとりに適した治療が行われるように、保健、福祉、医療に関わる機関の連携を強化します。また、要介護者や障がい者が住み慣れた地域で暮らし続けるような、福祉サービスの充実を図ります。

○施策体系

- (1) 社会福祉の充実
- (2) 医療及び救急医療の充実
- (3) 介護者支援の充実
- (4) 障がい者支援の充実

(1) 社会福祉の充実

【施策の目標】

生活や福祉に関する相談・援助活動を実施し、住民一人ひとりが安心して暮らすことができる生活の実現を目指します。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
ケース検討会議開催数	—	12 回	12 回

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○虐待の防止

虐待防止の啓発と対策の推進を行います。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
社会福祉総務事業（福）	103010115	関係機関との連携を強化し、虐待防止と早期発見体制の充実を図る

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
民生委員活動件数	—	400 件	410 件

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○民生委員による相談・支援活動の推進

生活や福祉に関する相談・援助活動を行います。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
民生委員活動事業（福）	103010120	生活や福祉に関する相談・支援等、民生委員活動を推進する

【計画指標③】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
人権教室開催数	—	2 回	2 回

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○人権教室の開催

人権教室を開催し、人権について正しい知識と理解を促します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
団体活動事業（福）	103010125	保育園・保育所・飛島学園等において、人権教室を開催する

【計画指標④】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
社会福祉協議会への補助	—	実施	実施

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度は未記載

□主な取り組み

○社会福祉協議会運営への補助

飛島村社会福祉協議会へ運営の補助を行います。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
社会福祉協議会運営事業（福）	103010135	飛島村社会福祉協議会の運営を補助し、住民の福祉増進に寄与する

【計画指標⑤】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
生活困窮支援窓口の設置	—	継続	継続
生活困窮支援窓口に関する広報		—	実施

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○生活困窮者への相談・支援

生活困窮者の相談・支援を行います。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
くらしを育てる資金事業（福）	103010145	教育・福祉等のために必要な資金を調達することが一時的に困難な者に対し、融資のあっせんを行い、生活の安定を図る

【現状と課題】

- ・生活困窮者相談実績は 0 件
- ・相談することができない人や相談しない人など、支援を受けずに埋もれている人の把握が困難
- ・支援が必要な人を早急に把握し、適切な機関につなげることが重要

(2) 医療及び救急医療の充実

【施策の目標】

住民一人ひとりの健康状態を適切に把握・記録するとともに、診療情報の認知度を高め、傷病時に適切な治療を受けられる仕組みを構築します。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
海部地区の休日・夜間の救急医療機関を知っている人の割合（0 歳～12 歳までの保護者）	84.5%	96.6%	100%

□主な取り組み

○救急時医療体制の周知

広報やホームページ、すこやかカレンダー、防災ホットメール内に救急時医療体制を掲載するとともに、母子健康手帳交付時や新生児訪問時に、相談窓口カードを配布します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
一般保健事務事業（保）	104010120	村広報、村ホームページ、防災ホットメール内に掲載
母子保健対策事業（保）	104010410	村広報、村ホームページ、すこやかカレンダーへの掲載、母子健康手帳交付時や新生児訪問時に、相談窓口カードを配布

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
障がいのある高齢者等の経済的支援	—	継続	継続

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度は未記載

□主な取り組み

○障がいのある高齢者等の経済的支援の充実

障がいのある高齢者等の医療費の経済的支援をします。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
後期高齢者福祉医療事業（住）	103010385	後期高齢者医療被保険者のうち障がい者やひとり暮らし非課税者等の医療費を助成

【計画指標③】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
特定健診受診率（75 歳以上）	—	42.9%	48%

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成23）年度の数値は未記載

□ **主な取り組み**

○ **健診事業の充実**

75歳以上の健診を充実し、疾病の予防・早期発見に努め医療費を抑制します。

□ **関連する事業**

名称	コード	具体的内容
後期高齢者医療事業（住）	103010910	個別及び集団健診を実施し、疾病の予防・早期発見に努め、医療費を抑制

【**現状と課題**】

- ・ 近隣市町村との協力により、広域での医療体制を整備
- ・ 救急時に適切な治療を迅速に受けられることが重要
- ・ 緊急時対応（応急処置・救命処置等）に関する情報提供・知識普及

(3) 介護者支援の充実

【施策の目標】

要介護者や家族の意向に沿った介護サービスの提供により、住み慣れた地域で安心して生活を継続できる仕組みをつくります。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
介護者の集い参加者	1 人	11 人	12 人
介護サービス受給率	82.0%	94.0%	96.0%

□ 主な取り組み

○ 総合的なケアマネジメントの推進

成年後見制度や認知症サポーターの充実を図り、地域全体で介護者をサポートする体制を構築します。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
包括的支援事業・任意事業（福）	604020110	成年後見制度利用支援事業、認知症サポーター養成講座の実施

【現状と課題】

- ・ 高齢化に伴い要支援・要介護者が増加し、介護者も高齢化する。また、介護離職の増加も予測されることから、様々なサービスの利用促進に向けた取り組みが重要
- ・ 住み慣れた在宅での生活を望んでいるが、家族の介護力が低下していることから、サービス利用だけでなく地域全体で本人や家族をサポートする体制の整備や充実が必要
- ・ 在宅で介護を続ける家族の総合的な相談に応じ、精神的負担の軽減を図り必要な情報を提供することで介護生活が継続できるようにすることが重要

（４）障がい者支援の充実

【施策の目標】

障がい者が、障がいのない人と同じように、その能力を生かし、安心して自立した生活ができるむらづくりを進めます。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
障がいに関する相談支援件数	—	1,068 件	2,200 件
タクシーチケット利用枚数	—	469 枚	480 枚

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○生活の自立支援

早期療育の機会を充実させるとともに、障がい特性に応じたサービス給付により、障がい者の自立を支援します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
障害者援護事業（福）	103010440	個々の生活環境、障がい特性、ニーズに応じた、相談支援専門員による支援の充実 グループホームの整備検討、さくら作業所の充実
障害者援護対策事業（福）	103010430	身体障害者手帳 1 級・3 級、療育手帳 A 判定又は B 判定、精神障害者保健福祉手帳の交付者にタクシー料金の助成を行う。1 回上限 1500 円と迎車料金の利用券を 36 枚発行。（リフトタクシーは基本料金を補助）
障害者医療給付事業（住）	103010450	障がい者の医療費を助成し、心身障害者扶助料や人工透析通院費を支給
児童福祉総務事業（福）	103020120	療育を必要とする児への個々のニーズに合わせた療育の場の提供

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
障がいに関する広報・啓発活動件数	—	20 件	24 件

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○地域で支える仕組みの構築

広報・啓発活動を行うことにより、障がいに対する理解を促し、地域一体となって支援します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
障害者福祉事業（福）	103010420	村広報にて障がい福祉に関する啓発記事掲載、村福祉団体の周知、障がい者と家族のつどいの実施、飛島学園での福祉学習の充実

【計画指標③】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
公共施設バリアフリー化の推進	—	推進	推進

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○公共施設のバリアフリー推進

スポーツ施設や文化施設の修繕等にあたってバリアフリー化を推進します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
公共施設のバリアフリー（保・生 教）	新規事業	スポーツ施設や文化施設のバリアフリー化

【現状と課題】

- ・ 障がいのある人もない人も相互に人格と個性を尊重しあい、共に支えあいながら暮らすことができる地域社会の形成が必要
- ・ 高齢社会に伴う障がい者の高齢化・重度化、保護者の高齢化が進んでいるため、地域全体で本人や家族をサポートする体制の整備や充実が必要
- ・ 障がいのある人の外出機会や社会活動へ参加促進に向けた手段の確保が重要
- ・ 障がいのある人や家族等が障がいのことを気軽に相談できる場や機会の提供が必要
- ・ 福祉・医療・保育・教育等障がい児をはじめ、各ライフステージに応じた切れ目のない支援が必要
- ・ 障がいに対する地域住民の理解が重要